

北海道壮瞥町「昭和新山国際雪合戦」

昭和新山国際雪合戦実行委員長：松本勉

1) 東日本大震災によって、活動に何か影響がありましたか？

昭和新山国際雪合戦については、現在のところ、特に目立った影響はありませんが、昭和新山国際雪合戦に参加していただいている、岩手県、宮城県、福島県からのチームが被災されるなど、今後、何らかの形で影響が出てくるものと思います。

2) 震災地域への支援について、既に行なったことや今後の予定、やりたいことなどがありましたら、お書きください。

昭和新山国際雪合戦実行委員会では、この度の東日本大震災の被災者の中には、多くの雪合戦選手・スタッフ・大会運営関係者などもいらっしゃるの思いから、これらの雪合戦関係者の皆様に対し、実行委員会としてもなにか支援できることはないかと考え、「雪合戦・友情の雪球募金」を開設しました。

一日も早く、被災地が復興を遂げ、いつの日か雪合戦を楽しめるくらい元気になることを願い、被災地及び近郊で大会を運営する団体や雪合戦チームなどに募金を贈呈し、一人でも多くの方が雪合戦を楽しめる環境づくりにご活用いただくことを目的としたもので、募金の受付期間は、平成23年3月18日（金）～10月31日（月）までとしています。

3) 被災地域で文化活動に関わる方へメッセージがありましたらお寄せください。

この度の東日本大震災において被災されたすべての皆様にお見舞い申し上げますとともに、不幸にも命を落とされた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

我々日本人がこれまで経験したことのない未曾有の大災害ではありましたが、これを糧とし、これまで以上に強く連携すること、助け合うことの大切さを学ぶことができました。

被災された地域の復興に際して、地域の文化活動は、皆様に勇気と希望を与え、力強い取り組みの一助となるものと固く信じております。

近い将来、被災された地域の皆様が、笑顔で溢れる日が来ることを切に願っております